ROTARY CLUB ITOIGAWA
2026～27年度

RIテーマ 持続可能なインパクトを生み出そう
地区運営方針 ロータリーで人生をより充実させよう
糸魚川RCテーマ ロータリーでより楽しく

週報 糸魚川

2026.10.29
第3096例会
NO.14

◆会　　長 平野嘉生　　◆クラブ会報雑誌 鍋島誠
◆例　会　場 ヒスイ王国館　糸魚川市大町1-7-11　TEL.025-553-1210
◆例　会　日 毎週木曜日　12:30～13:30
◆創　　立 1960年9月10日　　◆承　認 1960年10月12日
◆事　務　局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内　TEL.025-552-1225
◆糸魚川RC HP https://www.itoigawa-rc.jp/
◆第2560地区HP https://www.rid2560niigata.jp/

本日のプログラム

・点　鐘
・四つのテスト
・会　歌　我らの生業
・会長挨拶
・幹事報告
・委員会報告
　ニコニコ箱担当委員
　その他委員会
・**卓話**
　糸魚川市消防本部
　消防専門員　田代 由起人 様
　「糸魚川市が進める防火対策について」
・点　鐘

本日のお客様

糸魚川市消防本部
消防専門員　田代 由起人 様

次回例会プログラム

◇11月5日（木）　一人暮らし高齢者昼食会

出席報告

◆10月15日（木）　15名

幹事報告

◆10月25日（日）に駅北広場「キタレ」にて社会奉仕事業「消防・防災フェア」が開催されました。
参加者　11名

◇2026-27年度 地区大会開催案内

会　場　NASPAニューオータニ
日　時　1日目　11月7日（土）
　登録受付　12：30～13：30
　地区指導者育成セミナー　13：30～17：00
　ロータリー親睦交流会　17：30～19：30
　2日目　11月8日（日）
　登録受付　8：30～9：30
　本会議　9：30～15：20
　ロータリー親睦交流会　15：50～18：30
参加者　【1日目】平野君、歌川君、猪又勝代君
　【2日目】平野君、歌川君、猪又勝代君
　赤星君、猪又直登君、杉森君
　中林君、樋口君、小田島君
　小嶋君、渡辺君、松澤永元君
※名札、ネクタイ、地区バッジ着用

◇社会奉仕事業「一人暮らし高齢者昼食会」景品仕分け作業開催案内

日　時　11月4日（水）　15：00～
会　場　糸魚川商工会議所1階　中会議室

◇社会奉仕事業「一人暮らし高齢者昼食会」（移動例会）開催案内

日　時　11月5日（木）
　集　合　9：30（開会 10:30）
　受　付　10：00～
　講　義　10：40～
　アトラクション（抽選会）　11：30～
　昼食会　12：00～
　閉　会　13：00
会　場　ビーチホールまがたま（多目的ホール）

ニコニコ箱　10月15日 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

平野　嘉生君　米田様、本日は相撲のまち糸魚川後援会のお話をよろしくお願いいたします。

小田島修平君　米田さんをお迎えして、卓話よろしくお願いいたします。

後藤　幸洋君　米田さん、今日はよろしくお願いします。

猪又　勝代君　台風と雨の中、遅れて稲作が終了いたしました。天候に感謝します。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

10月のRIレート　1ドル／157円

◆中央RCコーナー

10月30日（金）　ゲスト卓話

Imotion㈱　山中　聡史 様

「YOUは何しに糸魚川へ？」

10月15日の講話 ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

非営利活動法人相撲のまち糸魚川後援会
理事長　米田　徹 様
「相撲のまち糸魚川後援会の活動について」



私は現在、相撲に関する活動を支援するNPO法人の運営に携わっております。本日は、その活動の経緯や、相撲を通じた地域振興、青少年育成についてお話しさせていただきます。

現在のNPO法人には前身となる組織があり、相撲経験者や関係者の皆さんが、長年にわたり地域の相撲大会や子どもたちの活動を支えてこられました。しかし、大の里関の活躍によって相撲への関心が急速に高まる中、従来の組織だけでは十分に対応できない状況となりました。そこで、市民や企業、関係団体など、より多くの皆さんが参加し、地域全体で相撲を支える仕組みが必要だと考え、NPO法人の設立へとつながりました。

当初は、ほかのスポーツとの関係もあり、相撲だけを特別に支援することについて慎重に考えていました。しかし、大の里関の活躍や、地元とのつながりを大切にする姿勢に触れ、相撲が地域にもたらす力を改めて実感しました。相撲は関係者だけで支えるものではなく、市民の皆さんと一緒に盛り上げていくものだと考えております。

大の里関の活躍は、地域の皆さんに大きな感動と喜びをもたらしています。優勝が期待された際にはパブリックビューイングを開催し、約500人が集まったこともありました。翌日も多くの方々が集まり、声援を送っていました。特に年配の女性の皆さんが大きな声で応援する姿が印象的でした。こうした光景を見ると、スポーツには人々を結び付け、地域に活気を生み出す力があると感じます。人口減少など、地域を取り巻く環境が厳しくなる中で、スポーツがもたらす感動や喜びは、大切な財産だと考えています。

NPO法人の活動では、地元高校の相撲部への支援も重要な柱となっています。高校相撲では、全国大会や歴史ある各地の大会に出場する機会がありますが、遠征には交通費や宿泊費、食費など、多くの費用がかかります。選手の体格が大きいため、移動手段の確保にも苦労することがあります。また、指導者の皆さんも仕事をしながら時間をつくり、生徒たちの指導や大会への同行を行っています。こうした方々や企業の協力によって、相撲部の活動は支えられています。

現在、相撲部には11名の部員が在籍しており、大相撲の世界を目指す若者もいます。高校で努力を重ねた生徒が力士として活躍することは、地域にとっても大きな希望です。子どもたちが身近な先輩の活躍を目にすることで、自分たちも夢に向かって努力しようという気持ちにつながると思います。

こうした活動を継続するためには、資金面での支援も欠かせません。NPO法人としては、年間600万～700万円程度の事業規模を目標に、相撲部への支援や地域振興に取り組んでいきたいと考えています。地元だけでなく、地域外にも支援の輪が広がっており、今後も多くの皆さんと協力しながら活動を続けていきたいと思います。

相撲には、人を感動させ、地域を元気にし、人と人とのつながりを深める力があります。大の里関の活躍をきっかけに生まれたこの機運を一時的なものにせず、子どもたちの育成や地域の活性化につなげていくことが、私たちの役割です。

本日は、このようなお話をさせていただく機会を頂戴し、誠にありがとうございました。今後とも、相撲を通じた地域づくりに、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◆個人寄付　10月15日（4名 9,000円）

氏　名	スマイル	R財団	米山財団
平野　嘉生 君	1,000		
小田島修平 君	1,000	1,000	1,000
後藤　幸洋 君	1,000	1,000	
猪又　勝代 君		3,000	
合　計	3,000	5,000	1,000